

# わーかーびいーNEWS

【第33号】 平成26年7月発行  
発行：特定非営利活動法人わーかーびいー  
住所：札幌厚別区上野幌3条4丁目1-12

7月に入り、北海道にも夏が訪れました。かいけつ太郎の家庭菜園も、少しずつ実が大きくなりはじめています。今月のわーかーびいーNEWSも、盛りだくさんでお伝えします！

## はっち



## お好み焼き交流会

6月21日(土)、八丁平共生型センター「はっち」(室蘭市)において、普段ご利用いただいているお客様とともに『お好み焼き交流会』を開催しました。

生活介護事業所「ろぐらん」に通われている方々、ご家族・ボランティア・地域の方々を交え、また、わーかーびいーの札幌の事業所からも多くの職員が応援にかけつけ、とてもにぎやかな雰囲気の中交流会がはじまりました。皆さんそれぞれ好きな具材を鉄板にのせ、できあがったお好み焼きをおいしくいただきました。

食事の後は、普段の活動の様子や、そば打ちや楽器演奏などイベントが行われた時の様子がスライドショーで紹介しました。また、お客様が活動されている「ポッチャ」というスポーツの紹介もありました。「はっち」にはポッチャができるコートのラインがひいてあり、実際にボランティアさんによって実演もされました。その他にはジェスチャーゲームで全問正解者が出るなど、とても盛り上がり、交流会はたくさんの笑顔の中終了しました。利用者様とご家族・ボランティア・地域の方々がお互いに声をかけお話を楽しむ場面もあり、交流が深まった良い1日となりました。



## 行動援護と重度訪問介護



今年の障害者総合支援法の見直しの中に、重度訪問介護の対象者拡大という内容がありました。これまでは二肢以上に麻痺があり、長時間の見守り支援が必要な重度の肢体不自由者の方が対象となっていました。今年の4月からは、行動援護の対象の方も重度訪問介護が使えるようになりました(児童を除く)。つまり、知的障がいの方や精神障がいの方にも長時間のヘルパーサービスを利用できる可能性が広がったのですが、わーかーびいー含めて札幌周辺の事業所などで、行動援護から重度訪問介護に切り替わった方のお話は、あまり聞いていません。おそらくその理由の一つとして、行動援護に比べると重度訪問介護は、障害者支援区分にもよりますが、事業所に入る報酬額が半分程度に減ってしまうことと、ヘルパーを長時間確保できないために積極的には重度訪問介護を勧めないという事業所側の事情もあると思います。行動援護というサービスが創設された経緯が、危険回避ができない、突発的な行動があるなど、ヘルパーが常にご本人の行動を予測しながら長時間支援にあたる必要があるということで、他のサービスと違って長時間の支援でも報酬が下がらない構造になっていました。ただ、行動援護の報酬も1日1回8時間までしか算定されません。サービス利用プランに基づいてもし必要十分な時間数が重度訪問介護として支給されるのであれば、重度の行動障がいなどでグループホームや自立生活を諦めている方にも、暮らしの選択肢が広がるのではないかと思います。

副理事長 熊井ゆかり



【ご挨拶】 この春から、特定非営利活動法人わーかーびいー「かいけつ太郎～ケアサービスステーション」の管理者となりました山崎です。

私が入社した当時は、障害者自立支援法が施行しはじめて間もない頃でした。それまで学校で勉強してきた支援費制度の知識が必要なくなってしまい、あわてて障害者自立支援法の勉強をしはじめた覚えがあります。昨年からまた障害者総合支援法と名称も変わり、内容にも変化がありました。

この期間に、便利になったことや不便になったこと等、お客様やご家族からの声をお聞きしています。自分の普段関わっているお客様の環境がガラッと変わり、生活に制度の影響が及ぶ場面も目にしてきました。

私自身、管理者と立場は変わってしまいましたが、制度が変わっても、居宅のサービスを提供する事業所として、自分がこれまで見聞きしてきたことや感じたことを忘れずに、『地域で暮らす』想いを支えていく事業所でありたいと思っています。

また、かいけつ太郎で働く職員全員もそうであるように、これからもひとつひとつのケアを大事にしていきます。これからもかいけつ太郎職員共々、よろしくお願い致します。

山崎ちひろ



## ★ピザフェス★

3月16日(日)、びいーはいぶにて、「ピザフェス」が行われました。生地をうすくのばし、ウインナーやチーズ等それぞれ好きな具をたっぷりトッピング！他にもフルーツたっぷりのデザートピザ作りにも挑戦しました。焼き上がる間は、タンバリン作りを行いました。タンバリンには好きな絵を描いて鈴をつけて出来上がり。ピザも焼きあがりみんなで会食。あちらこちらから「おいしい！」と言う声も上がって自分の作ったピザに大満足。お腹一杯になった所で自分のタンバリンを持って演奏会。中にはタンバリンの演奏に合わせて踊りだす方もいて、楽しい一日になりました。



特定非営利活動法人わーかーびいー

●かいけつ太郎～ケアサービスステーション

〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条4丁目1番12号 TEL011-893-1199 FAX011-893-5599

●とんとん

〒002-0855 札幌市北区屯田5条4丁目1番67号 TEL011-887-8173 FAX011-887-8174

●びいーはいぶ

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南5丁目3番41号 TEL 011-894-0988 FAX 011-375-0283

●八丁平共生型センターはっち

〒050-0061 室蘭市八丁平4丁目25番14号 TEL 0143-41-7887 FAX0143-41-7888

●ますとびいー（札幌市委託相談事業所）

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条3丁目1-17 ブルーヒルズ101

TEL 011-299-3856 FAX 011-894-3899



お知らせ

### 【今年度のイベント】

- 8/17～ごちそうサマーパーティー
  - 10月～紅葉見ながらピクニック
  - 12月～クリスマス会
  - 2月～みんなで歌おうカラオケ♪
  - 3月～レッツゴー！クッキング★
- ※変更する場合がございますので、近くなってから詳細をお知らせします。

### 編集後記

今年度最初の広報誌はいかがだったでしょうか。管理者が変わり、新しい職員も増え、育休から戻ってきた職員もいたり等、また新たな体制で日々精進していきたいと思えます。次号もお楽しみに！

(三上・渡辺)

